

みなさんとともに進めるまちづくり 住み続けたい 移り住みたくなる朝日町に

笑顔があふれ元気で長生きを

- ◎あさひ総合病院の医師・看護師の確保に努めます。
- ◎移動販売は、町民の声を聞いて買い物支援を広げます。



- ◎まちバスは、みんなさんの声をお聞きし利用しやすくします。

子育てするならこの町で

- ◎小中学校の給食費の負担を減らします。
- ◎学童保育を充実します。
- ◎病時、病後時保育にとりくみます。



楽しい学校給食

子どもが病気でも仕事に行けると助かるわ。



泊高校の存続



朝日町を明るくする会
明るくする会 ニュース第3号
朝日町を明るくする会の活動を紹介します
朝日町泊446-1 電話：83-2509
2014年5月発行

- ◎泊高校は、絶対必要です。その存続に全力でがんばります。



農作業に励む農家

地域経済に活力

- ◎農林漁業への支援を強めます。
- ◎街なかのにぎわい・中小企業対策にとりくみます。
- ◎企業誘致に努め、若者の定住対策を強めます。
- ◎住宅リフォームへの助成をひきつづきます。



仕事が
できて助かる

わき
脇しげお

町民のみなさんからたくさんのご要望が寄せられ、町職員がそれに応えようと様々な提案をしてくれるようになりました。チエンジで始まったこの流れを定着させることが、町発展のカナメです。これからも誰もが安心して住み続けられるまちづくりに全力でがんばります。

経歴

- 1941年生まれ
- 96年富山地方法務局魚津支局長
- 朝日町議会議員2期
- 2010年～朝日町長(1期)

みんなの声と提案で 一歩一歩すすめてきました ひとりの知恵より住民全体の英知が力



脇しげお

約500名の署名に応え3年前から中学生まで拡大。
● 学童保育
昨年度から本格実施。

● 休日保育
保護者の願いで今年度から実施。

● 子育て支援で
おばあちゃんの笑顔がもどつてよかつたね。

● 子どもの医療費助成
約500名の署名に応え3年前から中学生まで拡大。

● 住宅リフォーム助成
建築関連3団体の提案で事業化。2年間に220件利用で、経済効果は約4億円に。

● まちバス
通勤通学、通院、買い物支援に本格運行。

● 地域経済活性化
新しく建設した公共施設に地元木材を活用。また、森林整備の間伐に所有者にも支援も。

● 工場増設に支援
町の融資制度を拡充して町内企業の拡張に支援。雇用増も。

● 医療・介護では
病院関係者の努力で復活。
● 口腔ケア
町の医師会の提案で寝たきりの方に実施。

● 夜間休日救急の再開
病院関係者の努力で復活。

● 病気の予防に
胃がん予防のピロリ菌検査に助成。

● 有磯苑の増築
骨密度を検診に加える。

● 30床増床に町が支援。

【町の提案を補助事業のモデルとして国が全国に紹介】

— 笹川地区の移動販売 —

住民のみなさんの要望に応え、笹川地区での移動販売を昨年から行なっています。

初め県に提案したら、「町の企画は大変いい内容だから、直接国へ説明に行つてほしい」と助言され総務省に要請。これが国の補助事業に加えられました。国のホームページには、その他にもイノシシ・クマ対策の電気柵設置も国の補助事業で実施されたことも紹介されています。

笹川地区の移動販売
宮崎・境地区にも広げられています



笹川地区の移動販売

宮崎・境地区にも広げられています

医療・介護では

- 口腔ケア
町の医師会の提案で寝たきりの方に実施。
- 病気の予防に
胃がん予防のピロリ菌検査に助成。
- 有磯苑の増築
骨密度を検診に加える。
- 30床増床に町が支援。



- 夜間休日救急の再開
病院関係者の努力で復活。
- 病院行くのに便利になったね
おばあちゃんの笑顔がもどつてよかつたね。



ひまわり幼稚園

子育て支援で

- 休日保育
保護者の願いで今年度から実施。
- 学童保育
昨年度から本格実施。

地域経済活性化

新しく建設した公共施設に地元木材を活用。また、森林整備の間伐に所有者にも支援も。



朝日町の工業団地



病院行くのに便利になったね

- 住宅リフォーム助成
建築関連3団体の提案で事業化。2年間に220件利用で、経済効果は約4億円に。
- まちバス
通勤通学、通院、買い物支援に本格運行。

● 住宅リフォーム助成

建築関連3団体の提案で事業化。2年間に220件利用で、経済効果は約4億円に。